

意匠性外壁材 FDCX^{*1}

武井 秀文^{*2}、小浦 正久^{*3}

Free Design Ceramic Panel "FDCX"

Hidefumi Takei, Hirohisa Koura

1 はじめに

作成した原寸図を用いて切断し、ネガ型紙（マスク）を作る。指示色の釉薬をスプレー後、マスクを除去して焼成炉にて焼き付けることにより原寸図どおりのポジ模様を得られる。多色の場合、この作

質の釉薬を吹き付け、高温で焼き付けて作られる。ガラス質である

業を繰り返すことにより対応する。同一デザイン・少量生産向きで、シンプルな文字やイラストを低コストで作る場合に有利である

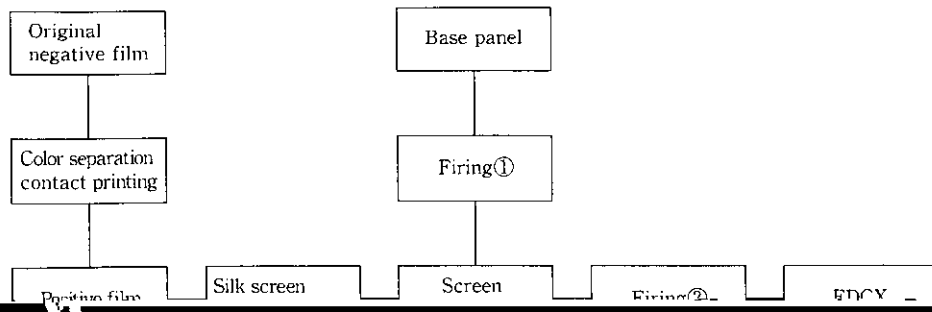


Fig. 1 Manufacturing process of FDCX

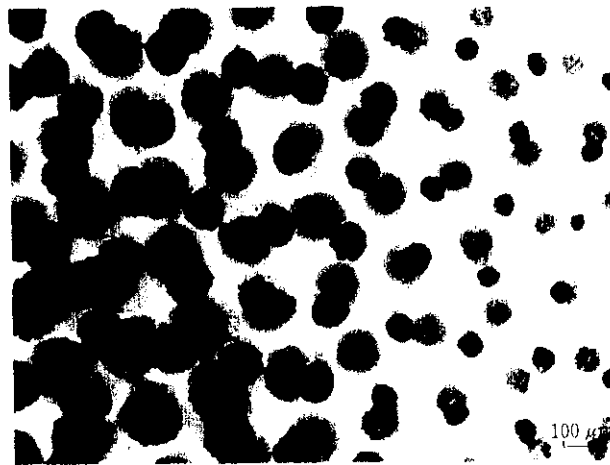
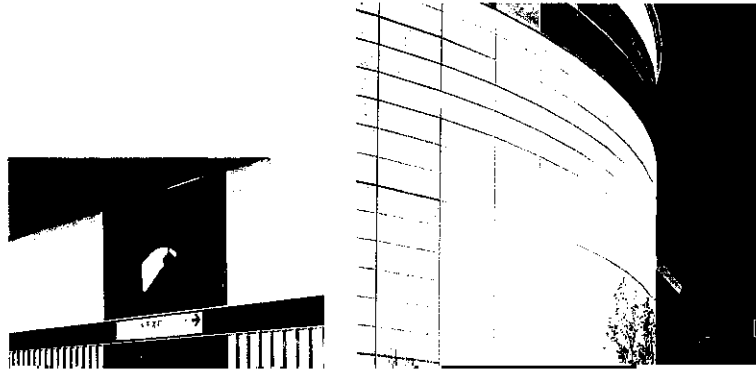


Photo 1 Micrograph of screen-printed dots

により作成した (Photo 2 左上)。



[Redacted text block]

[Redacted text line]

[Redacted text block]

[Redacted text line]

[Redacted text line]

[Redacted text block]

[Redacted text line]